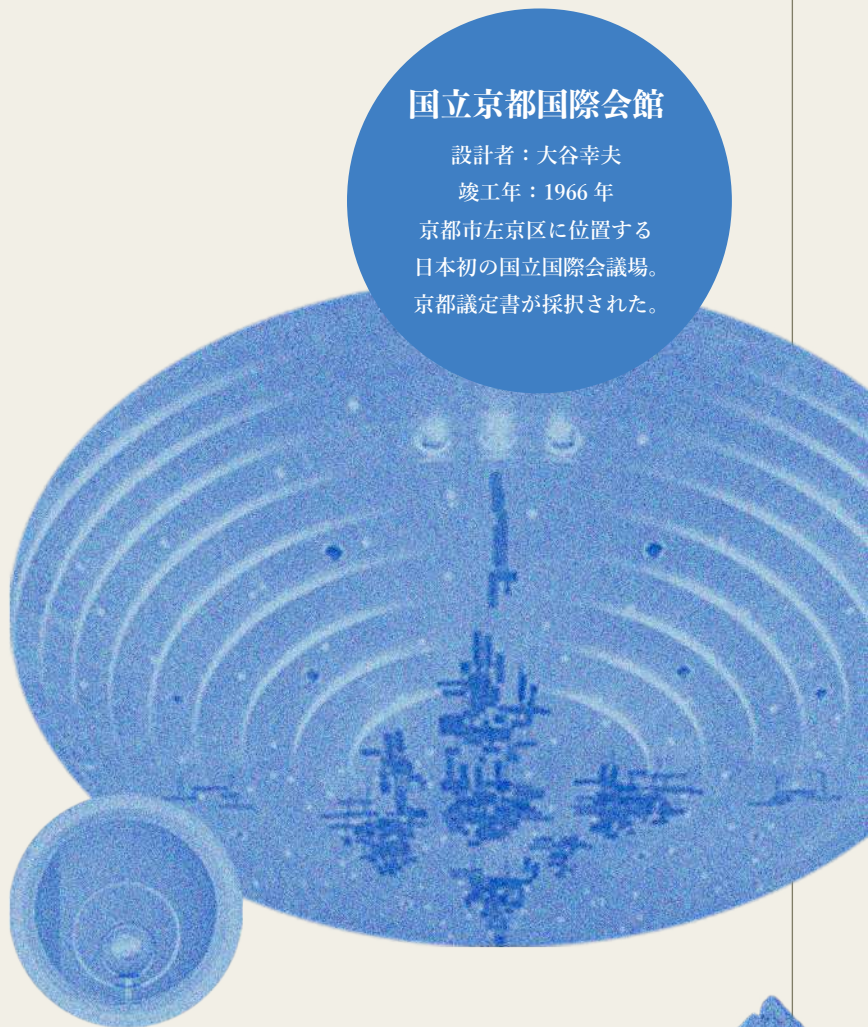


建築史家 笠原一人氏とめぐる 国立京都国際会館 特別見学会

京都モダン建築祭実行委員長が語る 文化遺産としての国際会館

国立京都国際会館

設計者：大谷幸夫
竣工年：1966年
京都市左京区に位置する
日本初の国立国際会議場。
京都議定書が採択された。



公益財団法人
国立京都国際会館

3/1 土 · 3/23 日

1部 [講演/見学/ランチ] 8,000円
2部 [講演/見学のみ] 6,000円

各回先着 30名
チケットペイにて販売



笠原一人 | 建築史家。京都工芸繊維大学准教授。京都モダン建築祭実行委員長。一般社団法人リビングヘリテージデザイン理事。近代建築史や歴史的建築物の保存再生論について研究教育を行う。

このたび、国立京都国際館にて、京都工芸繊維大学 笠原一人氏による特別見学会を開催いたします。この企画では、建築史家である講師が歴史的観点から国際会館の建築をご案内します。建築にご興味のある方は、ぜひともご参加ください。

- | | | |
|------|------------|--|
| 〔1部〕 | 09:00 受付開始 | 特別見学会は、午前・午後の2部制で行います。お申込みの際は、お間違いのないようご注意ください。 |
| | 09:20 講演 | |
| | 10:20 見学 | 講演 講師による講演。建築史のなかの国際会館について解説します。 |
| | 12:20 ランチ | |
| | 13:20 終了 | 見学 一般には非公開のメインホールをはじめとする会場を建築の視点からご案内します。 |
| 〔2部〕 | 13:00 受付開始 | |
| | 13:30 講演 | |
| | 14:30 見学 | ランチ 館内のレストラン The Grill での昼食会。講演や見学でのご質問があれば、講師がお答えします。(1部のみ) |
| | 16:30 終了 | |